

主催：(株)データ・マックス

第16回アジアビジネス研究会

モンゴル政財界の中樞が来福!

日本人が知らない

6月4日
緊急開催!

モンゴルの未来

日本の約4倍の国土面積を持つモンゴル国は、総人口275万人の畜産業と鉱業を主な産業とする国家です。首都のウランバートルには全国民の半数140万人が居住し、現在、その都市中心部で「踊るようなビルの街・劇場都市・ウランバートル」プロジェクトの構想が進められています。

そこで今回、建築視察のため来福するモンゴル政財界の要人2名をゲストにお招きして、第16回目のアジアビジネス研究会を緊急開催します。1992年の民主化以降、各国政府の開発援助を背景に経済成長を続けたモンゴルが、ロシアと中国に囲まれた国土のなかでどんな未来戦略を描いているのか——。その真意に迫ります。

日時/進行

6月4日(月) 18:00~20:00

18:00
開場・開宴

立食パーティー
&
ゲスト講演

20:00
中締め

定員

40名

司会

有馬 裕之氏 建築家

1956年、鹿児島県生まれ。京都工芸繊維大学卒業後、80年に竹中工務店入社。90年「有馬裕之+Urban Force」設立。国内外での受賞歴多数で、さまざまな地域活性の町づくり委員も務める。作品群は都市計画から建築、インテリア、グラフィックデザイン、プロダクトデザインなど多岐におよぶ。

ゲスト

ソルバルム氏 俳優/大統領顧問/文化プロデューサー

モンゴル国を代表する国民的な俳優。社会主義を放棄した1992年の新憲法制定に深く関わった文化人として、現在は首都ウランバートルを拠点に活躍。

ゲスト

ドルジデレム氏 ブリッジグループ会長

日本のODA(政府開発援助)とともに成長したブリッジグループは、モンゴルでトップクラスの建設会社を抱える複合企業体。建設、店舗経営、一般貿易が事業の3本柱で、スズキの自動車輸入代理店や日本食レストランなども展開している。グループ企業は21社。親日で知られる。

場所

旧福岡県公会堂貴賓館
「ジャック・モノ(Jacques Monod)」
(福岡市中央区西中洲6-29 天神中央公園内)

参加費

5,000円(飲食代込み)

※参加費は当日受付にて申し受けます。

お問い合わせ：(株)データ・マックス TEL：092-262-3388

お申し込みは下記にご記入の上、

FAX：092-262-3389

までお送りください

会社名

参加者名

TEL

FAX

〒

住所